

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年02月01日

計画の名称	栃木県の市街地内における拠点間ネットワークの連携強化												
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	栃木県												
計画の目標	「とちぎのエコ・コンパクトシティ」を実現するため、市街地内における複数の拠点地区間を連絡する幹線ネットワーク道路の強化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,220	A	3,220	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R02当初)	(R04末)	(R06末)
1	各拠点地区間を連絡する幹線ネットワーク道路の整備率とH27センサス交通量によりアクセスが強化された交通量を算出する。 拠点間ネットワークが強化された交通量を算出する。 (拠点間ネットワークが強化された交通量) = Σ (各拠点地区間の幹線ネットワーク道路の整備率) × (対象H27センサス交通量)	24216台/日	70277台/日	98814台/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・8号 片岡西通り (片岡)	バイパス・現道拡幅 L=1.0km	矢板市	■	■	■	■	■	1,160	—	
	A01-002	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・202号 古峯原宮通り (千渡東)	バイパス L=0.7km	鹿沼市	■	■	■	■		724	—	
	A01-003	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・3・102号 宇都宮水戸線 (築瀬町)	現道拡幅 L=0.9km	宇都宮市	■	■	■	■	■	535	—	
A01-004	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(主) 宇都宮今市線 (駒生町I)	交差点改良 L=450m	宇都宮市		■	■	■	■	591	—		
A01-005	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(主) 宇都宮真岡線 (下栗町)	交差点改良 L=110m	宇都宮市	■					68	—		
A01-006	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(主) 宇都宮鹿沼線 (千渡東)	交差点改良 L=100m	鹿沼市	■	■	■	■		142	—		
											小計						3,220		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						3,220			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	304				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	304				
前年度からの繰越額 (d)	69				
支払済額 (e)	268				
翌年度繰越額 (f)	105				
うち未契約繰越額 (g)	31				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	8.3%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					